



### 近海漁解禁に

#### 勇躍一齊出漁

けふから各濱賑ふ

石城地方近海漁業の機船底曳網漁業は去る六月以來禁止されてゐたが愈々今日から解禁されたので小名濱、江名、四倉等各漁港の當業者は一齊に出漁したが底曳船漁業は近海漁業中最も有利確實な處から近年順に發達したもので郡下各漁港を含む本縣出船は百二十三隻、三千七十七噸である

### 早速

#### 助役室

町會に附議

平町は高級助役に井上氏が就任と同時に現在の町長室を高級助役室に宛て更に町長室の増築を必要とし三日午後二時から町會を開き追加豫算を附議すると

#### 警中出身の

#### 高野検事

満洲國へ赴任

往年警中に在つて縣下學生辯論界の雄を以つて鳴らし

### オリンピックの旅

往來途上の印象記

辯護士

松野尾 繁雄

七月三十一日、開會を前に控えて伯林の熱狂振りは頂点に達した。參加國五十三、そこから伯林におしよせた数は三十萬と云はれるこの外に國內のお上りさん

が何十萬といふのだから、伯林は全く人、人、人、それに頭上を旗、旗、旗といふわけである。お上りさんの如何に多かつたかを物語る一例だが、

### 平商級長

本日任命式

#### 最盛相場

#### 果然騰る

行は既報の如く明日二日平發午前七時三十分で正木會長引卒の下に出發するが參加者は二十餘名で當日は先づ土浦を見學、鹿島神宮に至り一泊、翌日は水郷めぐり成田山參詣の上東京に出て各所を視察歸校する筈

#### 警女排球

關東北豫選へ

警女排球部は既報の如く来る十月三、四の兩日東京市芝公園内恩賜コートに開催されるオールジャパン選手權大會關東北豫選に出場するが種合せは第一回戦が磐女惠まれて不戦一勝となり第二回戦に横濱第一高女對

### 蒐る益石

四日の陳列會

既報平町石城樂石會では来る四日午前九時から同町マールトモ樓上に益石、奇石、益裁の陳列會を催すが平地方は從來名石の産地として本縣著名の土地柄で愛好者も相當多數に上り自慢の名産だ國だけに街の名もグーテ、或はカントの名が冠せられ、或はザグイニイ廣場といふやうに有名な法律家の名が用ひられてゐる。例外もあるが、伯林の建物は全部五階建てである。その各階の一室或は數室に一家族が住んでゐる。だから伯林市内、市の郊外近くは別だが、市内には殆んど一

川崎高女の勝者と對戦する事と決定された由

既報去る二十八日選舉を了した平商各學年の後期正副級長任命式は今日朝會の際行れた其氏名左記の如くである

- (一) 藤田信藏 飯島登
- (二) 鈴木重次 森淳
- (三) 中野一 鈴木道榮
- (四) 小野正雄 北林唯雄
- (五) 加澤清 鷺見誠
- (六) 荒川利夫 小柳三郎
- (七) 佐藤滿憲
- (八) 佐藤三郎
- (九) 松本精
- (十) 松川壽三
- (十一) 澤川三
- (十二) 松本貞
- (十三) 佐藤久右衛門

石、奇石も數多く地元平町は勿論湯本、内郷、好間、草野その他の各町村から續々出品申込殺到、現在までに既に三百種に上る外東京の本場からも斯界の大家が名石を携へて出陳するため殊更一般愛好家を刺激し盛會を豫想されてゐる

石、奇石も數多く地元平町は勿論湯本、内郷、好間、草野その他の各町村から續々出品申込殺到、現在までに既に既に三百種に上る外東京の本場からも斯界の大家が名石を携へて出陳するため殊更一般愛好家を刺激し盛會を豫想されてゐる

は病氣中の處卅日午後八時半遂に逝去、三日午後一時自宅出棺性源寺に於て葬儀を執行する

### 吉田眼科醫院

平町紺屋町

#### 各校の運動會

小名濱、泉兩小學校は来る七日好間等高等は同日各陸上運動會を催すと

共同墓地潰る 平町字川上原地内町有共同墓地の一部は目下進捗中の内務省國道六号線改良工事に依る潰地に編入されたので土葬九、火葬埋骨一四が近く移轉改葬されることになつた

#### 大原教諭逝く

平町白銀町藤田女學校教諭大原榮子氏(高橋龜松町議の令

長女榮子儀病氣の處藥石効無く九月三十日午前八時死去致し候に付此段謹告候也

追々葬儀は十月三日午後一時自宅出棺長橋町性源寺に於て佛式により執行可致候

昭和十一年十月一日

平町白銀町

- 父 高橋 虎二
- 母 藤原 丈二
- 妻 加藤 茂夫
- 親戚 中島 憲次
- 結城 三郎
- 鈴木 辰三
- 藤田 榮助

# 薄命の女に

## 曳く悪辣な網

### 偽装の一人娘を轉々食ひ物

#### ▽高橋憲太郎檢舉さる

平署では昨三十日渡邊温部長草野刑事が水戸市に出張して元平町材木町に飲食店瀧田屋を営んだ事のある當時水戸市信願寺町一二九五自稱石城商事株式會社社長高橋憲太郎こと高橋竹四郎(一)を檢舉、本署に留置して文書偽造並に詐欺罪で目下嚴重に取調べてゐるが高橋は昨年六月平町に居住中内妻の後藤ハル(二)と共に謀の上伊達郡關本村大字大關欽之助孫池田きよ(三)を教唆してハルの一人娘たつ(三)の如く装はせ、偽装たつのを替玉にまんまと千葉縣船橋野海神貸座敷業富久樓(四)と山口傳作方に娼妓として賣り飛ばし前借金千圓を着服したこと發覺したもので

### 群る悪玉に

### 逃る途なき

### 薄幸の生い立

哀れた、一個の生にえ

悪辣な食物にされた偽装たつ(三)のこと伊達郡關本村大關欽之助孫池田きよ(三)は幼い八ツの時高橋方に子守に雇はれ成長すると共に高橋のため甘言をもつて酌婦に賣り飛ばされ各地を轉々した揚句高橋の内妻ハルの娘たつ(三)の替玉として娼妓に賣り飛ばされたもので娼妓を嫌つて本年六月逃走東京市神田區神保町救世軍本部に救ひを求めて駆け込んだが發見され高橋の内妻ハルに連れ戻される途中再び賣られるのを惶れて東京市龜戸驛附近で進行中の列車から飛び降り逃走、平町新川町の前記叔父野口方に一週間程潜伏したが更らに

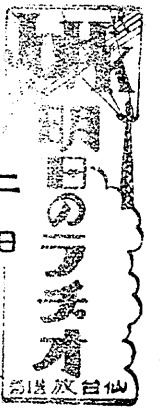
### 所謂「街の紳士」

### 高橋の素性

### 自稱商事社長の

### 堂々たる邸宅に

別項、目下平署に留置取調べ中の高橋は元旅役者上りで在平當時材木町に瀧田屋と稱し飲食店や旅人宿を営み其後家賃を踏み倒して居所を移動しては新聞記者と自稱してゐた所謂「街の紳士」で現在水戸市信願寺町一二九五に堂々たる邸宅を構へ石城商事株式會社社長と自稱してゐるが詐欺の餘罪續出の模様で替玉にされた本人のたつ(三)は現在水戸市向町一丁目飲食店



今晩の雲  
後六、〇〇 子供の時間物語  
語リツキキテイキタウイ  
長松英一他  
後六、二五 滿洲より  
演「關東州施政卅周年記念日」植田大將 御影池  
關東長官  
後七、三〇 講演「特別大演習御統監の意義に就て」西尾參謀次長  
後八、〇〇 立體物語「お

### 大人氣の

### 第二運動會

平第二校は明日二日の陸上運動會を前に今日朝から豫行演習を行つたが數ある種目のうち滿洲事變五週年記念マスゲームや防護團の活動、空襲の時局もの、一方母子、家庭競走等は是れは又女兒にふさはしいものがあり明日は參觀の母方を喜ばす事であらうと

### 新婚十日目に

### 逃げた花嫁

あきらめられぬ夫から

### 平署へ搜索願

新婚の夢どらかな十日目に最愛の花嫁に逃げられて青くなつた夫が捜査方を願ひ出た新婚悲話——箕輪村大字大利農大塚菊治君(一)は去る四月、世話する人あつて山形縣東置賜郡吉野村周造長女加藤みつ(二)さんを新嫁に迎へて悦に居るうち「たゞ遊んでゐるのは勿體ないから」とみつさんが新婚十日目に福島市の製糸工場に出稼ぎに出かけたきり消息を絶ち、その後杳として姿を見せぬのであきらめきれぬ執着から菊治さんから平署へ捜査方願ひ出た

### 裁判 一束

△小名濱町字竹町馬場上松太郎方自動車運轉手滑川處平(二)は去月二日茨城縣多賀郡磯原町地内で無免許の助手江尻啓にトラックを運轉せしめ自動車取締令違反として今日平區香西判事から略式で科料十五圓に處された  
△既報懲役七年の求刑に對し僅か一年然も未決拘留三十日通算といふ判決が言渡

### 平職界の所報告

◇ 人を求める方  
△探炭夫 卅五才迄 給料一圓  
△クローニング職工 四十才迄 給任込十五圓 通勤二十五圓  
△倉働 四十才迄 月給四圓  
△店員 卅才迄 給五圓  
△豆腐賣子 卅才迄 給歩合  
△漁業雜夫 十八才迄 給十圓  
◇ 職を求める方  
△料理人 四十三才 高卒  
△出前持 二十八才 高  
△助手 十九才 高卒  
△給仕 十五才 高卒

鹽谷榮  
前七、〇一「選擇集」井上定慶  
前八、〇〇 オリズムピク  
派遣選手神戸港歸着實況  
神戸港埠頭並に乘船鹿島丸中繼  
前一〇、三〇 家庭教育講  
座「子供と習慣」山下俊郎  
後〇、〇〇 五神樂囃子1仙  
臺市熊野神社神樂部2秋  
田縣仙北郡中川村、由利郡本莊町青年有志  
後〇、三〇 國民歌謠「日本よ國」松島詩子 林伊佐緒  
後一、一〇 靜寛院宮六十  
年御忌御法要 芝増上寺中繼  
後二、四〇 小學生尋六少  
時間「ウエリントン」の  
年一大阪童話劇協會  
後三、一〇 教師の時間  
「新書方手本の編纂に趣  
旨」各務虎吉  
後六、〇〇 兒童劇「譽れ  
のリヤカー」札幌中央創  
成校兒童  
後六、二五 英語講座 岡  
部次郎  
後七、三〇 座談會「國立  
公園を語る」田誠他  
後八、〇〇 獨唱と管絃樂  
ペルトラメリー能子日響  
後八、三〇 浪花節「母の  
唄」梅原秀夫  
後九、一〇 追分節 船木  
賢治他



